

教員情報

広瀬 健一郎 (HIROSE Ken' ichiro)	
所属	人間教育学部 教育・心理学科 初等・中等 (英語) 教育専攻 こども発達コース
職名	教授

【学位・業績等】

有する学位	修士 (教育学)
学位取得大学	北海道大学大学院教育学研究科博士課程
主な担当科目	子育ての原理、保育内容総論、教育実習 (幼稚園)
専門分野	教育学 (教育史・比較教育・教育実践論)
主な研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代カナダ先住民族教育史 ・ 保育者養成実践研究 ・ 授業における「対話」に関する研究
学会・社会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ カナダ教育学会理事 ・ 日本カナダ学会理事 ・ 日本教育学会会員 ・ 日本保育学会会員
主な業績 (教育・研究等)	<p>(共著)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「先住民教育の現在—教育の自治を求めて」、飯野正子・竹中豊監修、日本カナダ学会編『現代カナダを知るための60章』、明石書店、2021年。 ・ 「学力保障と伝統文化の継承は両立できるか—奄美群島の挑戦」、古閑章編『新薩摩学 15 学問のエッジを極める』、南方新社、2020年。 ・ 「先住民の自治—「主権」の喪失と回復追求の近現代史」、細川道久編『カナダの歴史を知る50章』、明石書店、2017年。 ・ 「先住民族研究から見える奄美研究の可能性—「新薩摩学」と「奄美学」の知的融合に向けて—」、仙波玲子・古閑章編『新薩摩学 10 もっと知りたい鹿児島』、南方新社、2014年。 ・ 「カナダにおける先住民族教育システム構築のための論理と戦略—日本への示唆を求めて」、日本社会教育学会編『アイヌ民族・先住民族教育の現在』、東洋館出版社、2014年。 ・ 「戦後カナダの先住民族に対する経済開発政策と教育—1946-1969」、岸上伸啓編『北アメリカ先住民の社会経済開発』、明石書店、2008年。 ・ 『東京イチャルパへの道—明治初期のアイヌ教育をめぐる』(長谷川修、狩野雄一との共著)、現代企画、2008年。 ・ 岡本拓子編『つくってさわって感じて楽しい 実習に役立つ表現遊び②』、北大路書房、2007年。 ・ 関口礼子・浪田克之介編『多様社会カナダの「国語」教育』、東信堂、2006年。 ・ 小林順子ほか編『21世紀にはばたくカナダの教育』、東信堂、2003年。